

2024
年度

なないろ通信 No.4

岐阜医療科学大学関キャンパス 8月3日(土) 10:00~11:45

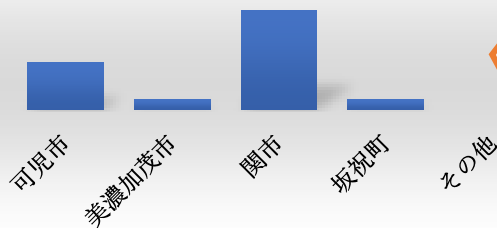
第4回公開講座を開催しました!

テーマ:「薬の功罪を知ろう!」

講師: 安田 公夫 先生 薬学科 教授

アンケート結果より

【お住まい】



今年度、初の関キャンパスでの開催でした。

参加者は、やはり関市にお住まいの方が多いですね!

これからも、たくさんの関市にお住まいの方々に参加していただくと嬉しいです!



参加者のご感想(抜粋)

- 麻薬は怖いものという認識でしたが、麻薬のイメージが変わりました。
- ていねいなお話で、わかりやすかった。まわりになんになった方がみえるのでお話ししたいと思います。
- 麻薬は使い方次第で、いろいろな病気に役立つのだと思いました。
- モルヒネの使用について、知らなかったことがわかってとても良かったです。
- 薬を内服する際、嗜好品で飲んでいましたが、白湯や水で飲まなくてはならない意味が理解できました。
- 病気と薬に関する話は聞いたことがあったが、その薬が体にどのように作用するかという話は初めて聞いたのでとても良かった。
- 充実した時間をありがとうございました。機会があればまた講座に参加したいと思います。



社会の秩序を乱す怖い麻薬、また耐え難いがん性疼痛から依存性もないまま解放できる麻薬、まさに「功罪を持つ薬物」を知ることができたかと思えます。

お薬を内服するにあたり困っていることはありますか

- 先日、抗生剤を処方されましたが、大きくて飲みにくかったです。下痢にも悩まされました。改善すると良いですね。
- 薬の効果がよく理解できない。
- 痛み止めの薬は、なかなか効く薬に出会いません。次はブロック注射をしますが、今回のお話を聞いて少し安心しました。お薬で困ったときは、ぜひ薬剤師さんにご相談くださいね!

岐阜医療科学大学薬学部では、6年間で薬学の基礎と臨床をしっかり学び、皆様のお役に立てる薬剤師になれるよう、また知識・技術・態度を併せ持つ薬学生になれるよう教育をしております。今後とも皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

地域住民の参加者: 32名

オブザーバー: 渡邊 大学スタッフ: 萬代、立木
サポート学生: 2名